

令和 2 年度版

# 市場概要



室蘭市公設地方卸売市場

# 目 次

1	市 場 の 沿 革	1
2	室蘭市公設地方卸売市場の概要	2
3	市 場 の 構 成	2
1	開 設 者	2
2	市 場 関 係 事 業 者	3
3	市 場 関 係 団 体	5
4	市場主要供給圏人口の推移	6
5	公設地方卸売市場の配置図	7
6	市場主要施設の構造及び面積	8
7	公設地方卸売市場の役割	9
8	市 場 の し く み	9
9	市場取引きの流れ	10
10	市 場 の 一 日	10
11	令和2年度市場取扱高	11
	(1)年間取扱高(部門別・種目別)	
	(2)月別取扱高(部門別)	
12	年度別市場取扱高の推移	12
13	卸売業者の集荷方法別販売状況	13
14	卸 売 業 者 の 販 売	14, 15
	14-1令和1年度販売方法別取扱高	14
	14-2令和1年度販売先別取扱金額	15
◆	卸 売 市 場 の 用 語	16

# 1 市場の沿革

昭和39年	1月	室蘭市主要事業5ヵ年計画（昭和38年～42年）に中央卸売市場建設方針決定同計画で昭和45年度開設を目標年次とする中央卸売市場の設置計画を策定
	2月	北海道知事認可による市営「室蘭水産物卸売市場」開設
	12月	室蘭市議会議員協議会：室蘭市中央卸売市場建設基本計画案承認
昭和40年	11月	都市計画法に基づく中央卸売市場の位置決定
	12月	室蘭市中央卸売市場開設準備事務所設置（配置人員4名）
昭和41年	2月	市場の円滑な開場を図るため「中央卸売市場開設推進協議会」を設置し、委員に生産者、卸売関係業者、市議会、商工会議所、関係行政機関の職員等44名を委嘱、本協議会に水産・青果の専門部会を設置
	4月	中央卸売市場法に基づく室蘭市中央卸売市場の指定区域並びに施設整備計画の農林大臣告示（農林告示第526号）
昭和43年	1月	室蘭市場サービス株式会社設立
	7月	室蘭市中央卸売市場の開設認可
	9月	青果部業務開始
	10月	水産物部業務開始
昭和47年	6月	室蘭市中央卸売市場開設運営協議会設置 第1回市場開設運営協議会開催
昭和50年	9月	中央卸売市場（仮称）追直卸売場並びに地場野菜卸売場建設工事設計委託
昭和51年	3月	中央卸売市場水産物卸売場（追直卸売場）新築工事 中央卸売市場青果部卸売場（地場野菜売場）新築工事 海岸町卸売場、追直漁港に代替施設を設けたことに伴い卸売場としての使用廃止
昭和60年	11月	仲卸売場屋上防水工事
昭和61年	10月	卸売場及び業者事務所屋根改修工事等
平成4年	1月	買荷保管所を設置
平成12年	3月	F級、B級冷蔵庫防熱設備及び冷凍設備等改修
平成16年	7月	開設運営協議会の下に「市場のあり方」を調査研究するワーキンググループを設置
平成18年	7月	ワーキンググループから開設運営協議会に報告 開設運営協議会から開設者に提言
平成21年	6月	室蘭市公設地方卸売市場業務条例制定
	10月	室蘭市中央卸売場から室蘭市公設地方卸売市場に転換
平成24年	4月	指定管理者制度導入（室蘭市場サービス株式会社）
平成29年	3月	室蘭市公設地方卸売市場将来ビジョン【基本方針】作成
令和元年	9月	室蘭市公設地方卸売市場整備基本計画作成

## 2 室蘭市公設地方卸売市場の概要

1. 名称 室蘭市公設地方卸売市場
2. 開設者 室蘭市
3. 所在地 (1) 北海道室蘭市日の出町2丁目3番1号  
電話 0143(44)0016 FAX 0143(47)1750  
(2) 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地29地先(追直卸売場)
4. 室蘭市の人口等 室蘭市 人口 82,167人 (前年同期比 -1,367人)  
世帯数 45,208世帯 (前年同期比 -348世帯)  
(令和2年3月31日現在)
5. 取扱品目 青果部 野菜、果実及びこれらの加工品等  
水産物部 生鮮水産物及びその加工品等
6. 開場の期日 日曜日、祝日及び1月2日から1月4日、12月31日を除く毎日  
(ただし、各月のうち特に定めた水曜日を休市日としている。)
7. 市場事業  
施設の開設 (1) 市場面積 74,483㎡(追直卸売場3,875㎡を含む)  
(2) 建設費 1,754,128千円  
(3) 工事着工 昭和41年7月26日  
(4) 中央卸売市場開設許可 昭和43年7月29日  
営業開始 青果部 昭和43年9月6日  
水産物部 昭和43年10月5日  
(5) 公設地方卸売市場開設許可 平成21年8月12日  
業務開始 平成21年10月1日(地方卸売市場へ転換)
8. 卸売業者数 (1)青果部 1業者 (2)水産物部 1業者
9. 仲卸業者数 (1)青果部 7業者 (2)水産物部 9業者
10. 売買参加者数 (1)青果部 63業者 (2)水産物部 63業者
11. 買出人数 (1)青果部 116業者 (2)水産物部 104業者
12. 関連事業者数 17業者 (令和2年4月1日現在)

## 3 市場の構成 (令和2年4月1日現在)

1. 開設者 … 室蘭市  
《業務担当》 経済部農水産課市場係  
電話 0143(22)1011  
《指定管理者》 室蘭市場サービス株式会社  
電話 0143(44)0016

## 2. 市場関係事業者

### (1) 卸売業者

部門	名称 代表者	資本金 組織事項	社員数		せり人	摘要
			役員	従業員		
青果部	丸果室蘭青果 株式会社 代表取締役社長 豊島良明 電話(代) 44-1411	2,600 万円 総務部 野菜部 果実部	5 人	9 人	うち 9 人	注) 従業員には、嘱託職員を含まない。
			常勤3 非常勤2	男 7 女 2		
水産物部	株式会社 室蘭魚市場 代表取締役社長 堀内俊吾 電話(代) 44-1311	11,600 万円 総務部 鮮魚部 製品部	8 人	29 人	うち 20 人	
			常勤4 非常勤4	男26 女 3		

### (2) 仲卸業者

部門	許可 番号	会社名	代表者	電話番号	摘要
青果部	52	(株) シンセイ	神取修平	44-6101	
	56	(株) 矢萩	矢萩智	44-0275	
	57	(有) 大長大谷青果	大谷賢市	44-0276	
	58	(有) 丸十青果	住田義和	44-1715	
	62	(有) 一福福田商店	丹野邦彦	44-0883	
	64	(有) 小田桐青果	小田桐正享	44-4004	
	67	(株) 西尾青果	西尾清隆	44-6526	
水産物部	11	カネカ冷蔵(株)	富田敦之	44-0292	
	14	(株)カネサン佐藤水産	佐藤有一	44-1508	
	15	(株)ヤマサン渡辺	山本晃弘	44-1887	
	18	室蘭三協水産(株)	藤田圭祐	44-0291	
	20	(株) 鱗魚問屋	山村圭吾	44-1885	
	21	(株) カネショウ水産	勝浦則彦	44-1515	
	25	酒井水産(株)	酒井二三	45-1156	
	26	室蘭機船漁業(株)	本間新吉	45-0686	
27	(株)イヤマル長谷川水産	長谷川博之	46-7711		
合計 ・青果部 7社 社員 61人 ・水産物部 9社 社員 113人					

(3) 売買参加者

項目 部門	業 者 数		室 蘭 市 内				そ の 他 の 地 区			
	計	前年度 対 比	個人 営業	会 社		協同 組合	個人 営業	会 社		協同 組合
				株式	その他			株式	その他	
青 果 部	63	1減	27	4	5	2	12	7	4	2
水産物部	63	2増	15	6	13	2	8	11	5	3

※青果部の内訳 ・青果部専業 26 ・水産物部兼業 32 ・水産物部買出人 5

※水産物部の内訳 ・水産物部専業 25 ・青果部兼業 32 ・青果部買出人 6

(4) 買出人

項目 部門	業 者 数		延べ 業者	店 舗 等 所 在 地						
	計	前年度 対 比		室蘭	登別	伊達	豊浦	洞爺湖	白老	その他
青 果 部	116	1減	151	77	20	18	4	6	19	7
水産物部	104	2減								

※青果部の内訳 ・青果部専業 43 ・水産物部兼業 68 ・水産物部売買参加者 5

※水産物部の内訳 ・水産物部専業 30 ・青果部兼業 68 ・青果部売買参加者 6

(5) 関連事業者

業 種	事業者数	摘 要
冷蔵倉庫業	2	冷蔵庫業（2社とも兼業）
通運・運送業	2	運送業
精 算 業	1	精算代払機関（兼業者）
製氷販売業	2	製氷販売（2社とも兼業）
サービス業	5	理容、食堂2業者、荷受業、通信機器補修業
給 油 業	1	ガソリンスタンド
物品販売業	8	・包装資材3業者
		・食料品卸2業者（1社は兼業者）
		・花
		・野菜加工品（兼業者）
		・文具、たばこ
合 計	21	（業者数 17社）

### 3. 市場関係団体

名 称	代 表 者 名	構 成 員 数	摘 要
室蘭市公設地方卸売市場自治会	会 長 馬 場 勇	12 団体	
室 蘭 青 果 卸 売 協 同 組 合	理事長 大 谷 長 一	7 社	
室 蘭 市 水 産 物 卸 売 協 同 組 合	理事長 勝 浦 則 彦	9 社	
室 蘭 青 果 商 業 協 同 組 合	理事長 羽 田 隆	21 人	
室 蘭 水 産 物 商 業 協 同 組 合	理事長 橋 本 博 幸	20 人	
室 蘭 青 果 水 産 連 合 組 合	組合長 浜 辺 孝 幸	28 人	
あけぼの会（関連事業者）	会 長 浜 辺 孝 幸	11 人	

※構成員数は、各団体総会開催時の員数である。

## 4 市場主要供給圏人口の推移

対象年	調査事項	室蘭市	登別市	伊達市	4町計	合計
昭和40	国勢調査	161,252	39,101	26,847	53,088	280,288
45	〃	162,059	46,526	29,552	51,251	289,388
50	〃	158,715	50,885	33,335	50,949	293,884
55	〃	150,199	56,503	34,705	50,889	292,296
60	〃	136,208	58,370	34,824	50,655	280,057
平成2	〃	117,855	55,571	34,507	48,400	256,333
7	〃	109,766	56,892	34,431	47,421	248,510
12	〃	103,278	54,761	35,042	43,415	236,496
17	〃	98,372	53,135	35,223	42,178	228,908
22	〃	94,531	51,540	36,283	37,277	219,631
23	住民基本台帳	94,216	51,892	36,670	36,841	219,619
24	〃	93,078	51,474	36,427	36,194	217,173
25	〃	91,726	50,985	36,201	35,808	214,720
26	〃	90,181	50,613	36,011	35,252	212,057
27	〃	89,062	50,255	35,620	34,590	209,527
27	国勢調査	88,585	49,656	35,026	34,275	207,542
28	住民基本台帳	87,883	49,630	35,330	33,937	206,780
29	〃	86,394	49,090	34,871	33,399	203,754
30	〃	84,991	48,519	34,579	32,610	200,699
31	〃	83,534	47,931	34,083	32,007	197,555
令和2年	〃	82,167	47,176	33,656	31,379	194,378

※資料 市戸籍住民課、北海道総合政策部（北海道統計）

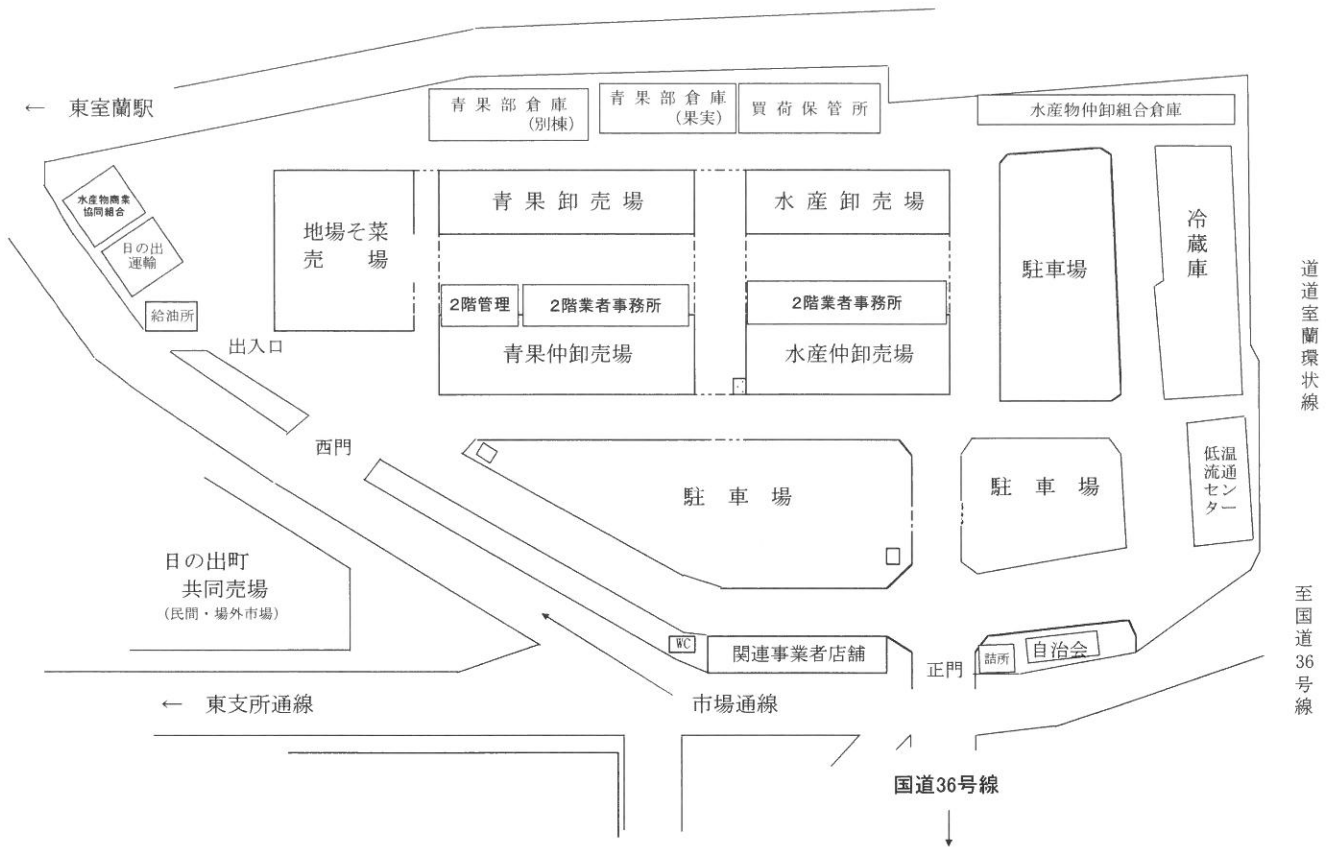
※市場主要供給圏 室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町、白老町の3市4町

住民基本台帳人口は、毎年3月31日現在



## 5 公設地方卸売市場の配置図

◎ 室蘭市公設地方卸売市場施設配置図



◎ 室蘭市公設地方卸売市場追直卸売場配置図



## 6 市場主要施設の構造及び面積

名 称	構造・面積規模	摘 要
青果部卸売場	鉄骨鉄筋コンクリート 5,476m <sup>2</sup>	青果棟 4,056m <sup>2</sup> 地場そ菜売場 1,420m <sup>2</sup>
水産物部卸売場	鉄骨鉄筋コンクリート 4,811m <sup>2</sup>	水産棟 3,346m <sup>2</sup> 追直売場 1,465m <sup>2</sup>
青果部仲卸売場	鉄骨鉄筋コンクリート 2,407m <sup>2</sup>	青果棟
水産物部仲卸売場	鉄骨鉄筋コンクリート 1,954m <sup>2</sup>	水産棟
買荷保管場所	鉄骨鉄筋コンクリート 408m <sup>2</sup>	
買荷積込所	鉄骨鉄筋コンクリート 1,174m <sup>2</sup>	青果棟 636m <sup>2</sup> 水産棟 538m <sup>2</sup>
冷 蔵 庫	鉄筋コンクリート平屋建一部3階 延べ面積 2,953m <sup>2</sup> 冷蔵庫施設面積 1,344m <sup>2</sup> (1,831t) 製氷施設 96m <sup>2</sup> その他 1,513m <sup>2</sup>	F級 960m <sup>2</sup> (1,287t) C級 384m <sup>2</sup> ( 544t)
倉 庫	鉄骨鉄筋コンクリート 1,275m <sup>2</sup>	
関連業者事務所	鉄骨鉄筋コンクリート 2,581m <sup>2</sup>	青果棟 1,284m <sup>2</sup> 水産棟 1,142m <sup>2</sup> 追直事務所 35m <sup>2</sup> 冷蔵庫 120m <sup>2</sup>
管 理 庁 舎	鉄筋コンクリート2階建 560m <sup>2</sup>	
関連事業者店舗	鉄筋コンクリート 643m <sup>2</sup>	店舗区画数 17
公 衆 便 所	鉄筋コンクリート 94m <sup>2</sup>	関連事業者店舗横
駐 車 場	アスファルト舗装 13,187m <sup>2</sup>	

## 7 卸売市場の役割

卸売市場は、私達の日常生活に欠くことのできない野菜、果実、生鮮水産物とこれらの加工品等を卸売りする公共施設で、法律や条例等に定めるところによって運営されています。

野菜やくだもの、魚貝類などの生鮮食料品は、一般の商品と違い、いたみやすく貯蔵が難しく、供給の多少によって値段の変化がはげしく、その売買取引を放っておくと無益な競争や不合理な取引が行われやすく、消費者も生産者も大きな不利益を受けることとなります。

また、不完全な設備のもとで非衛生的な扱いをされる恐れもあります。

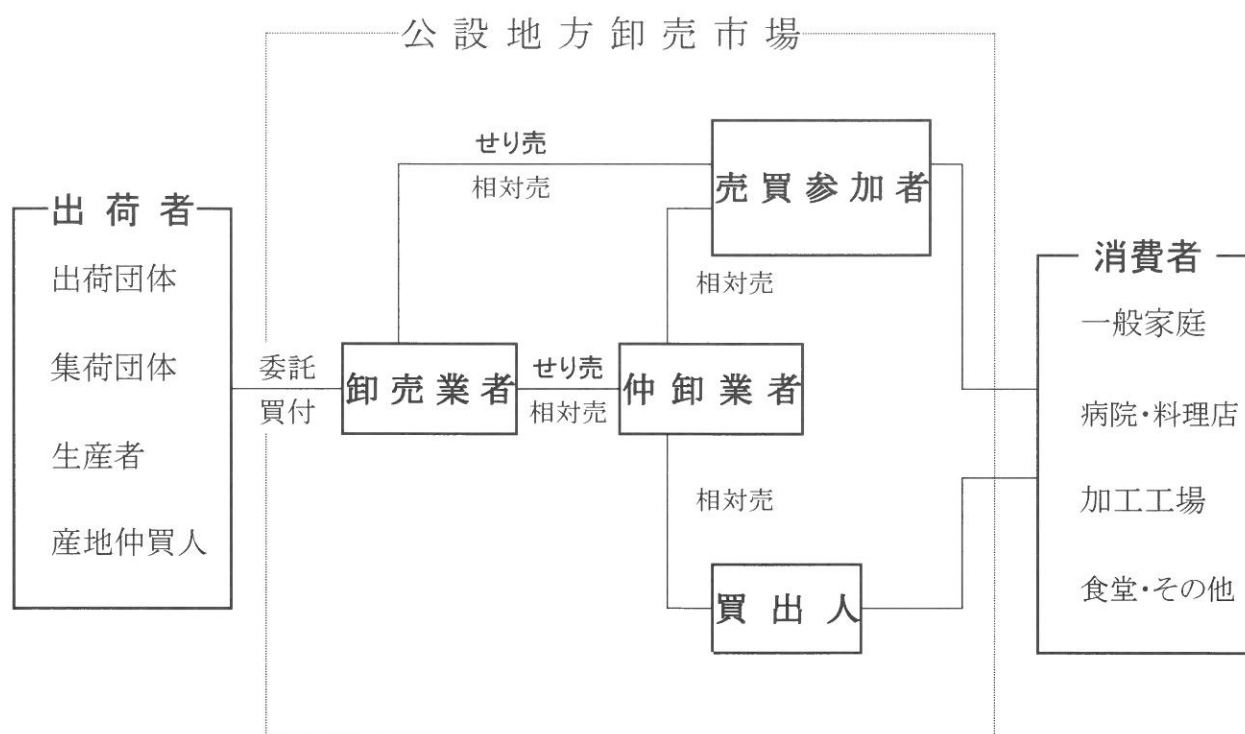
そこで本市は、昭和 43 年 7 月 29 日市場開設の認可を受け、生鮮食料品を衛生的な設備に一括集荷し、市民の皆さんにできるだけ新鮮な物を公開の取引によって公正な価格で供給し、市民生活の安定を図ると同時に、生産者の利益を守るために中央卸売市場を開設したものです。

さらに、流通形態の変化などから、市場経由率が低下し、取扱量が減少したため、市場の活性化のために、平成 21 年 10 月 1 日より公設地方卸売市場に転換となりました。

## 8 市場のしくみ

- **開設者** 市長は、開設者として市場施設整備及び維持管理と業務の承認、公正な取引の指導監督を行います。
- **卸売業者** 知事の許可を受け、生産者又は出荷者からの生鮮食料品等を「せり売り」、「相対売り」によって仲卸業者、売買参加者に販売し、決められた一定の手数料をもらいます。
- **仲卸業者** 開設者の承認を受け、市場内に店舗をもち、卸売業者からせり売り等で買い受けた生鮮食料品等の分荷調整をして、相対売りにより売買参加者、買出人に販売します。
- **売買参加者** 開設者の承認を受け、仲卸業者と同様にせりに参加し、卸売業者から生鮮食料品等を購入することができる小売商、加工業者です。
- **買出人** 開設者の承認を受け、仲卸業者から仕入れ、消費者に販売する一般小売商です。
- **関連事業者** 開設者の承認を受け、市場を利用する人達の便益のため、市場内の店舗等において市場の上場物品以外の食料品や日用品の販売、食堂、理容、精算、製氷、給油、その他の業務をしております。

## 9 市場取引の流れ



## 10 市場の一日

### ○ 入荷及び配列

前日の夕方からトラック等により全国各地から品物が搬入され、卸売業者は翌朝の販売開始までに、品物をせり場内に種類別、等級別に配列します。

### ○ 下 見

まだ夜も明けきらぬうちに「せり」を待つ態勢が整い、仲卸業者と売買参加者は、どんな品物がどれだけ入荷しているかを調べて、どれだけをいくらで仕入れるかを見極めるために配列されている品物を見てまわります。

### ○ 販 売

青果物、水産物は、「せり開始電鈴」を合図に、卸売業者のせり人によって仲卸業者と売買参加者を相手に威勢のよい掛け声で売買取引が行われます。午前10時頃には販売を終了します。(季節によって「せり」開始時刻が変わります。)

#### せり開始時刻

青 果 部	水 産 物 部
4月1日～3月31日 午前7時00分	4月1日～9月30日 午前6時15分
	10月1日～3月31日 午前6時30分

### ○ 翌日の準備

午後には、卸売業者などがその日の仕事の整理、取引先との連絡や売場を清掃するなど翌日の準備をします。

# 1.1 令和元年度 市場取扱高

(1) 年間取扱高 (部門別・種目別)

数量：t、金額：千円

部門・種目		年間取扱高						1日平均取扱高			
		数量	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	数量	前年度対比	金額	前年度対比
青果部	野菜	8,619	73.9	96.2	1,700,095	60.3	93.4	33.0	96.6	6,514	93.8
	果実	3,050	26.1	105.1	1,111,585	39.5	100.7	11.7	105.5	4,259	101.1
	その他	—	—	—	4,842	0.2	108.3	—	—	19	111.8
	計	11,669	100	98.4	2,816,522	100	96.2	44.7	98.8	10,792	96.6
水産物部	鮮魚介類	3,662	81.0	92.6	2,044,111	61.0	89.9	14.0	93.7	7,832	90.9
	冷凍魚介類	470	10.4	102.6	599,266	17.9	100.9	1.8	104.1	2,296	102.1
	塩干・加工品	390	8.6	97.7	705,418	21.1	103.9	1.5	98.7	2,703	105.1
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	4,521	100	94.0	3,348,795	100	94.4	17.3	95.1	12,831	95.5
合計		16,190	—	97.1	6,165,317	—	95.2	—	—	—	—

\* 令和元年度 開市日数 261日 (営業日数：青果部 258日 水産物部 261日)

(2) 月別取扱高 (部門別)

数量：t、金額：千円

区分 月	青果部				水産物部				合計			
	数量	前年度対比	金額	前年度対比	数量	前年度対比	金額	前年度対比	数量	前年度対比	金額	前年度対比
4月	706	96.1	197,423	101.7	348	106.1	267,031	107.3	1,054	81.3	464,454	104.8
5月	642	92.5	183,857	91.3	466	93.0	299,943	93.6	1,108	94.2	483,800	92.7
6月	766	76.5	217,973	90.5	351	85.8	327,491	101.7	1,117	83.2	545,464	97.0
7月	853	91.3	230,715	84.6	298	94.3	258,299	79.8	1,151	84.4	489,014	82.0
8月	1,242	120.5	273,192	92.8	268	100.8	254,074	100.1	1,510	95.1	527,266	96.2
9月	1,158	96.3	239,099	91.2	413	121.5	303,647	118.1	1,571	76.5	542,746	104.5
上期	5,367	95.9	1,342,259	91.6	2,144	99.3	1,710,485	99.1	7,511	85.2	3,052,744	95.7
10月	1,391	87.6	249,595	85.5	588	111.6	348,932	94.5	1,979	92.2	598,527	90.5
11月	1,281	113.4	275,898	116.0	476	84.7	395,261	92.4	1,757	93.6	671,159	100.9
12月	1,211	101.8	333,190	105.4	685	91.9	446,806	88.8	1,896	87.4	779,996	95.2
1月	767	103.2	196,438	98.2	232	58.6	178,425	87.6	999	80.9	374,863	92.9
2月	808	96.7	195,916	94.1	212	112.2	149,769	98.5	1,020	89.9	345,685	96.0
3月	844	109.0	223,226	107.0	184	79.0	119,117	71.5	1,028	94.1	342,343	91.2
下期	6,302	100.7	1,474,263	100.8	2,377	89.6	1,638,310	89.9	8,679	89.9	3,112,573	94.8
合計	11,669	98.4	2,816,522	96.2	4,521	94.0	3,348,795	94.4	16,190	87.6	6,165,317	95.2

\* 数量、金額は単位未満の数値を調整している。

## 12 年度別 市場取扱高の推移

### 青果部 種目別取扱高

数量：t、金額：千円

種目 年度	野 菜		果 実		そ の 他		合 計			
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	前年度 比 %	金 額	前年度 比 %
昭和44	21,806	1,067,429	23,468	1,970,179	—	10,324	45,274	—	3,047,932	—
50	28,301	3,162,481	26,916	3,830,124	—	36,279	55,217	104.1	7,028,884	118.3
55	29,486	3,943,958	22,714	3,900,348	—	60,611	52,200	96.6	7,904,917	101.5
60	29,078	3,798,035	16,888	3,673,193	—	63,844	45,966	99.2	7,535,072	97.8
平成2	24,786	4,344,181	13,491	3,589,604	—	92,085	38,277	94.3	8,025,870	105.6
7	23,103	3,913,462	10,152	2,955,616	—	67,424	33,255	86.9	6,936,502	86.4
12	20,596	3,301,229	8,544	2,370,207	—	41,144	29,140	93.8	5,712,580	82.4
17	18,224	2,663,402	6,726	1,761,605	—	23,499	24,950	95.4	4,448,506	77.9
22	15,202	2,628,780	4,987	1,558,582	—	14,923	20,189	89.4	4,202,285	94.5
27	10,403	1,881,375	3,432	1,230,024	—	7,158	13,835	96.5	3,118,557	74.2
28	9,698	1,921,303	3,201	1,169,502	—	5,414	12,899	93.2	3,096,219	99.3
29	9,103	1,767,890	2,928	1,103,365	—	5,060	12,031	93.3	2,876,315	92.9
30	8,955	1,819,563	2,903	1,104,097	—	4,470	11,858	93.6	2,928,130	101.8
令和元	8,619	1,700,095	3,050	1,111,585	—	4,842	11,669	98.4	2,816,522	96.2

### 水産物部 種目別取扱高

数量：t、金額：千円

種目 年度	鮮 魚 介		冷 凍 魚 介		塩干・加工品・その他		合 計			
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	前年度 比 %	金 額	前年度 比 %
昭和44	20,168	2,005,438	1,191	135,635	1,781	652,089	23,140	—	2,793,162	—
50	17,942	4,265,009	2,625	1,333,182	3,765	2,747,631	24,332	108.3	8,345,822	119.1
55	24,422	5,903,502	3,314	2,304,174	4,886	4,156,046	32,622	139.0	12,363,722	105.6
60	21,376	6,117,165	2,197	1,769,065	3,606	3,366,521	27,179	111.2	11,252,751	96.4
平成2	15,080	5,930,401	3,638	2,555,013	4,060	3,061,162	22,778	101.7	11,546,576	102.0
7	7,319	4,769,059	6,283	5,281,681	3,234	3,075,782	16,836	73.9	13,126,522	113.7
12	7,284	3,853,828	3,044	2,415,819	1,888	2,727,993	12,216	100.8	8,997,640	103.0
17	6,988	3,330,542	2,271	1,657,038	1,746	1,570,399	11,005	91.7	6,557,979	90.5
22	6,689	2,617,046	673	579,231	858	1,059,779	8,220	85.2	4,256,056	81.0
27	5,221	2,611,052	590	668,561	594	1,004,561	6,405	87.2	4,284,174	100.3
28	4,477	2,604,056	533	634,269	563	980,929	5,573	87.0	4,219,254	98.5
29	4,268	2,494,686	481	659,859	533	864,725	5,282	94.8	4,019,270	95.3
30	3,955	2,275,077	458	593,832	399	679,022	4,812	91.1	3,547,931	88.3
令和元	3,662	2,044,111	470	599,266	390	705,418	4,521	94.0	3,348,795	94.4

### 1 3 卸売業者の集荷方法別販売状況

青果部（平成29～令和元年度） 種目別取扱高

年度	項目 種目	数 量 (t)						金 額 (千円)					
		委 託		買 付		合 計		委 託		買 付		合 計	
		数 量	比率%	数 量	比率%	数 量	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%
29 年度	野 菜	4,682	50	4,682	50	9,364	100.0	945,832	49.2	977,470	50.8	1,923,302	100.0
	果 実	1,111	50.0	1,111	50	2,222	100.0	479,185	42.3	654,048	57.7	1,133,233	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	5,414	100.0	0	0.0	5,414	100.0
	計	5,793	50	5,793	50	11,586	100.0	1,430,431	46.7	1,631,518	53.3	3,061,949	100.0
30 年度	野 菜	4,336	48.4	4,619	51.6	8,955	100.0	814,280	44.8	1,005,283	55.2	1,819,563	100.0
	果 実	984	33.9	1,919	66.1	2,903	100.0	398,528	36.1	705,569	63.9	1,104,097	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	4,470	100.0	0	0.0	4,470	100.0
	計	5,320	44.9	6,538	55.1	11,858	100.0	1,217,278	41.6	1,710,852	58.4	2,928,130	100.0
R 元 年 度	野 菜	3,957	45.9	4,662	54.1	8,619	100.0	667,900	39.3	1,032,195	60.7	1,700,095	100.0
	果 実	1,107	36.3	1,943	63.7	3,050	100.0	412,225	37.1	699,360	62.9	1,111,585	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	4,469	92.3	373	7.7	4,842	100.0
	計	5,064	43.4	6,605	56.6	11,669	100.0	1,084,594	38.5	1,731,928	61.5	2,816,522	100.0

※「つけもの」は、野菜に含まれている。

水産物部（平成29～令和元年度） 種目別取扱高

年度	項目 種目	数 量 (t)						金 額 (千円)					
		委 託		買 付		合 計		委 託		買 付		合 計	
		数 量	比率%	数 量	比率%	数 量	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%
29 年 度	鮮魚介	4,083	95.7	185	4.3	4,268	100.0	2,224,565	89.2	270,121	10.8	2,494,686	100.0
	冷凍魚介	6	1.2	475	98.8	481	100.0	20,367	3.1	639,492	96.9	659,859	100.0
	塩干加工	51	9.6	482	90.4	533	100.0	18,965	2.2	845,760	97.8	864,725	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	4,140	78.4	1,142	21.6	5,282	100.0	2,263,897	56.3	1,755,373	43.7	4,019,270	100.0
30 年 度	鮮魚介	3,762	95.1	193	4.9	3,955	100.0	1,996,842	87.8	278,235	12.2	2,275,077	100.0
	冷凍魚介	6	1.3	452	98.7	458	100.0	13,960	2.4	579,872	97.6	593,832	100.0
	塩干加工	29	7.3	370	92.7	399	100.0	14,346	2.1	664,676	97.9	679,022	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	3,797	78.9	1,015	21.1	4,812	100.0	2,025,148	57.1	1,522,783	42.9	3,547,931	100.0
R 元 年 度	鮮魚介	3,492	95.4	170	4.6	3,662	100.0	1,804,316	88.3	239,795	11.7	2,044,111	100.0
	冷凍魚介	2	0.4	467	99.6	469	100.0	3,901	0.7	595,365	99.3	599,266	100.0
	塩干加工	26	6.7	364	93.3	390	100.0	23,355	3.3	682,063	96.7	705,418	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	3,520	77.9	1,001	22.1	4,521	100.0	1,831,572	54.7	1,517,223	45.3	3,348,795	100.0

# 14-1 卸売業者の販売方法別取扱高

## 青果部 (平成29～令和元年度) 種目別取扱高

年度	項目 種目	数 量 (t)						金 額 (千円)					
		せり売		相対売		合 計		せり売		相対売		合 計	
		数 量	比率%	数 量	比率%	数 量	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%
29 年度	野 菜	407	4.2	9,291	95.8	9,698	100.0	59,986	3.4	1,707,904	96.6	1,767,890	100.0
	果 実	996	31.1	2,205	68.9	3,201	100.0	346,404	31.4	756,961	68.6	1,103,365	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	0	0.0	5,060	100.0	5,060	100.0
	計	1,403	10.9	11,496	89.1	12,899	100.0	406,390	14.1	2,469,925	85.9	2,876,315	100.0
30 年度	野 菜	231	2.6	8,724	97.4	8,955	100.0	32,160	1.8	1,787,403	98.2	1,819,563	100.0
	果 実	855	29.5	2,048	70.5	2,903	100.0	328,237	29.7	775,860	70.3	1,104,097	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	0	0.0	5,060	100.0	5,060	100.0
	計	1,086	9.2	10,772	90.8	11,858	100.0	360,397	12.3	2,568,323	87.7	2,928,720	100.0
R 元 年 度	野 菜	45	0.5	8,574	99.5	8,619	100.0	6,224	0.4	1,693,871	99.6	1,700,095	100.0
	果 実	918	30.1	2,132	69.9	3,050	100.0	327,331	29.4	784,255	70.6	1,111,586	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	0	0.0	4,841	100.0	4,841	100.0
	計	963	8.3	10,706	91.7	11,669	100.0	333,555	11.8	2,482,967	88.2	2,816,522	100.0

\* 入札売りは、ない。

\* 相対売りは、特定物品の販売及び特別の事情（残品、予約相対、転送等）による。

\* 「つけもの」は、野菜に含まれている。

## 水産物部 (平成29～令和元年度) 種目別取扱高

年度	項目 種目	数 量 (t)						金 額 (千円)					
		せり売		相対売		合 計		せり売		相対売		合 計	
		数 量	比率%	数 量	比率%	数 量	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%	金 額	比率%
29 年 度	鮮 魚	3,717	87.1	551	12.9	4,268	100.0	1,855,048	74.4	639,638	25.6	2,494,686	100.0
	冷 凍 魚	0	0.0	481	100.0	481	100.0	0	0.0	659,859	100.0	659,859	100.0
	塩干加工	0	0.0	533	100.0	533	100.0	0	0.0	864,725	100.0	864,725	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3,717	70.4	1,565	29.6	5,282	100.0	1,855,048	46.2	2,164,222	53.8	4,019,270	100.0
30 年 度	鮮 魚	3,438	86.9	517	13.1	3,955	100.0	1,689,028	74.2	586,049	25.8	2,275,077	100.0
	冷 凍 魚	0	0.0	458	100.0	458	100.0	0	0.0	593,832	100.0	593,832	100.0
	塩干加工	0	0.0	399	100.0	399	100.0	0	0.0	679,022	100.0	679,022	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3,438	71.4	1,374	28.6	4,812	100.0	1,689,028	47.6	1,858,903	52.4	3,547,931	100.0
R 元 年 度	鮮 魚	3,179	86.8	483	13.2	3,662	100.0	1,496,366	73.2	547,745	26.8	2,044,111	100.0
	冷 凍 魚	0	0.0	469	100.0	469	100.0	0	0.0	599,266	100.0	599,266	100.0
	塩干加工	0	0.0	390	100.0	390	100.0	0	0.0	705,418	100.0	705,418	100.0
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3,179	70.3	1,342	29.7	4,521	100.0	1,496,366	44.7	1,852,429	55.3	3,348,795	100.0

\* 相対売りの販売理由は、青果と同様である。



## 14-2 卸売業者の販売先別取扱金額

青果部（平成29～令和元年度）取扱金額

金額：千円、構成比：%

区分		年度		年度		年度	
		平成29年度	前年度比(%)	平成30年度	前年度比(%)	令和元年度	前年度比(%)
仲卸業者	金額	2,256,526	92.3	2,229,454	98.8	2,214,128	99.3
	構成比	78.5		76.1		78.6	
売買参加者	金額	144,294	94.5	136,763	94.8	88,171	64.5
	構成比	5.0		4.7		3.1	
その他	金額	475,495	95.3	561,913	118.2	514,223	91.5
	構成比	16.5		19.2		18.3	
合計	金額	2,876,315	92.9	2,928,130	101.8	2,816,522	96.2
	構成比	100.0		100.0		100.0	
員数 (各年度末現在)		仲卸業者法人	7社	仲卸業者法人	7社	仲卸業者法人	7社
		売買参加者	65人	売買参加者	64人	売買参加者	63人

\* 区分のその他は、卸売業者の転送である。

水産物部（平成29～令和元年度）取扱金額

金額：千円、構成比：%

区分		年度		年度		年度	
		平成29年度	前年度比(%)	平成30年度	前年度比(%)	令和元年度	前年度比(%)
仲卸業者	金額	3,094,020	97.8	2,789,664	90.2	2,588,872	92.8
	構成比	77.0		78.6		77.3	
売買参加者	金額	485,544	92.8	448,776	92.4	366,493	81.7
	構成比	12.1		12.6		10.9	
その他	金額	439,706	82.5	309,491	70.4	393,430	127.1
	構成比	10.9		8.8		11.8	
合計	金額	4,019,270	95.3	3,547,931	88.3	3,348,795	94.4
	構成比	100.0		100.0		100.0	
員数 (各年度末現在)		仲卸業者個人	1人	仲卸業者個人	1人	仲卸業者個人	-
		仲卸業者法人	8社	仲卸業者法人	8社	仲卸業者法人	9社
		売買参加者	62人	売買参加者	59人	売買参加者	63人

\* 区分のその他は、卸売業者の転送である。

## ◆ 卸 売 市 場 の 用 語 ◆

### □卸 売 市 場

生鮮食料品等の卸売のために開設される市場であって、卸売場、自動車駐車場、その他の生鮮食料品等の取引及び荷捌きに必要な施設を設けて継続的に開場されるものを卸売市場といいます。

### □地方卸売市場

中央卸売市場は農林水産大臣の認可を受けて地方公共団体が開設するのに対し、都道府県知事の許可を受けて開設される一定規模以上の施設を有する卸売市場を地方卸売市場といいます。

### □総 合 市 場

青果物（野菜、果実）、水産物、食肉、花き、その他の物品の何れか2つ以上を取り扱う卸売市場を総合市場といいます。

この場合、卸売業者及び仲卸業者は上記の取扱品目ごとに異なっていますが、同一市場内に收容されて営業していることから、売買参加者又はその他の買出人にとっては、このような形態の市場が歓迎されています。

### ◇せ り 人

卸売市場における取扱品目の売買は、原則として、せり売の方法によることとされています。このせり売を主宰して、せり売を進行させるのが「せり人」であって、適正な価格の形成とせり落とし人を決定するという極めて重要な位置を占めるものです。

そのため、卸売市場におけるせり人が一定の資質を有し、かつ、絶えずその向上を図っていくようにするために、開設者への登録制としています。

せり人は、開設者がせり人の欠格条件に該当せず、かつ、せり売を遂行するのに必要な経験能力を有する者のうちから、試験その他の選考方法によって、適当と認められる者を選んでこれを登録しています。

### ◇相 対 売

一般経済社会では、最も一般的な売買取引の方法であるが、卸売市場における売買取引は、せり売、入札という競争売買によることが原則とされ、相対売の方法は定価売の方法とともに例外的な売買方法とされています。

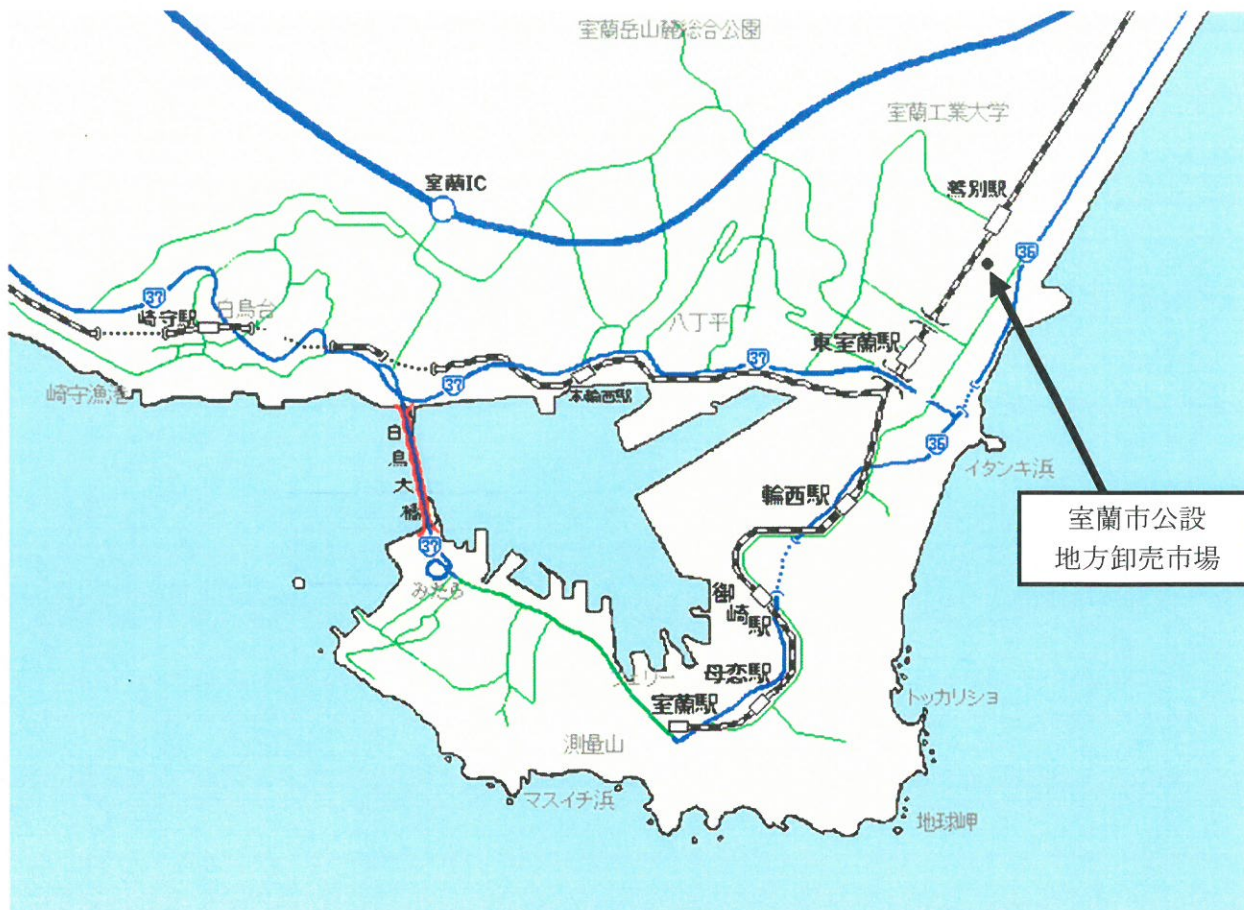
相対売は、卸売業者が売買の目的物について、あらかじめ販売予定価格を定めることなく、また、買手側を競争させることもなく、買手との協議によって卸売価格、数量その他の条件を決定する売買方法です。

### ◇定 価 売

相対売と同様、例外的な売買方法として位置づけられています。

定価売は、卸売業者が取扱物品について、あらかじめ販売予定価格を定め、買手側に対しこの価格で買受けることを求める売買方法です。

生鮮品については行われず、加工食品、冷凍品等に多く見受けられます。



令和2年度版

## 市場概要

令和2年6月発行  
室蘭市公設地方卸売市場

(開設者) 室蘭市  
〒051-8511 室蘭市幸町1番2号  
電話(0143)22-1111 F A X (0143)24-7601

(指定管理者) 室蘭市場サービス株式会社  
〒050-0081 室蘭市日の出町2丁目3番1号  
電話(0143)44-0016 F A X (0143)47-1750